

## 国道246号開口部設置実施概要

### 1. 実施内容

#### ○開口部設置

平成24年2月29日、降雪に伴うスタック車両が発生し、並行する東名高速が通行止めになるなか、国道246号も6時間通行止めをしました。

国道246号の冬期スタック対策として中央分離帯の開口部を設置しました。

大雪注意報以上が発令されている場合や交通障害のおそれがある場合に、当箇所付近で車線規制を行いスタック発生に備えます。

スタック発生による通行止時には、開口部を利用して、緊急車両や作業車両の現場進入路を確保するとともに、滞留車両をUターンさせて、早期の除雪により迅速な通行止解除を図ります。道路利用者のご理解・ご協力をお願いします。



設置箇所：国道246号 赤根ヶ沢（あかねがさわ）橋付近

（静岡県駿東郡小山町生土（おやまちょういきど））

本箇所の既設幅3mを18mに拡幅して大型車の転回に対応できるようにしました。



×：スタック発生箇所